

第16回 SIP 自動運転 推進委員会 議事概要

1. 日 時 令和3年12月1日(水) 10:00~11:30

2. 場 所 中央合同庁舎8号館4階416会議室及びウェブ会議

3. 出席者：(敬称略)

(議長)	葛巻 清吾	プログラムディレクター
(SPD)	有本 建男	政策研究大学院大学 客員教授 兼 科学技術振興機構 研究開発戦略センター 上席フェロー
(SPD)	白土 良太	日産自動車株式会社 法規・認証部 技術渉外グループ シニアエンジニア
(SPD)	杉本 洋一	株式会社本田技術研究所 先進技術研究所 エグゼクティブチーフエンジニア
	朝倉 康夫	東京工業大学 大学院 土木・環境工学系 教授
	天野 肇	I T S J a p a n 理事
	石井 昌道	モータージャーナリスト
	岩貞 るみこ	自動車ジャーナリスト
	大口 敬	東京大学 生産技術研究所 人間・社会系部門 教授
	加藤 晋	産業技術総合研究所 首席研究員
	鎌田 実	日本自動車研究所 代表理事 研究所長
	河合 英直	自動運転基準化研究所 所長 兼 自動車技術総合機構 交通安全環境研究所 自動車安全研究部長
	教野 秀樹	日本自動車部品工業会 兼 住友電気工業(株)CAS-EV 開発推進部 業務企画部 部長補佐
	小出 啓介	電子情報技術産業協会 兼 ソニーセミコンダクタソリューションズ株式会社 車載事業部 オートモーティブ戦略部 国際標準化戦略室室長
	児玉 俊介	電波産業会 専務理事
	高柴 久則	スズキ株式会社 常務役員 四輪電気・電子技術本部長
	波多野 邦道	日本自動車工業会 安全技術・政策委員会 自動運転部会長 兼 (株)本田技術研究所先進技術研究所 AD/ADAS 研究開発室 エグゼクティブチーフエンジニア
	横山 利夫	産業技術総合研究所 プロジェクトコーディネーター(招聘研究員)
	瀧島 勇樹	デジタル庁 国民向けサービスグループ 参事官
	牧野 充浩	警察庁 長官官房 参事官
	井出 真司	総務省 総合通信基盤局 移動通信課 新世代移動通信システム推進室 室長
	福永 茂和	経済産業省 製造産業局 自動車課 I T S ・自動走行推進室長

坂井 康一 国土交通省 道路局 道路交通管理課高度道路交通システム(ITS)推進室 室長
多田 善隆 国土交通省 自動車局 技術政策課 自動運転戦略官

オブザーバー

西山 裕子 文部科学省 研究振興局 基礎・基盤研究課 課長補佐 (渡邊課長代理)
加藤 淳也 都民安全推進本部 総合推進部 交通安全課 課長代理 (斎田部長代理)
岡 紳一郎 日本自動車工業会 安全・環境領域 領域長

管理法人

林 成和 新エネルギー・産業技術総合開発機構 ロボット・AI 部 部長

事務局

植木 健司 内閣府 科学技術・イノベーション推進事務局 SIP/PRISM 総括担当 参事官
福島 千枝 内閣府 科学技術・イノベーション推進事務局 SIP 自動運転リーダー
福永 茂和 内閣府 科学技術・イノベーション推進事務局 SIP 自動運転サブリーダー
荒木 雄一 内閣府 科学技術・イノベーション推進事務局 SIP 自動運転担当 上席政策調査員

4. 議題【公開部】

1. 2021 年度 活動概要

- (1)SIP-adus ワークショップ報告
- (2)ITS 世界会議ハンブルグ報告
- (3)メディア向け試乗会報告
- (4)研究拠点視察実施報告

【非公開部】

2. デジタル庁における取組状況

3. 2022 年度 研究開発計画

- (1)2022 年度 研究開発計画の考え方
- (2)2022 年度取組主要施策 (案)

- ・内閣府
- ・警察庁
- ・総務省
- ・経済産業省
- ・国土交通省道路局

4. SIP 課題評価概要

5. 配布資料

推委 16-1-1	SIP-adus ワークショップ報告	【公開資料】
推委 16-1-2	ITS 世界会議ハンブルグ報告	【公開資料】
推委 16-1-3	メディア向け試乗会報告	【公開資料】
推委 16-1-4	研究拠点視察実施報告	【公開資料】
推委 16-2	デジタル庁における取組状況	【非公開資料】
推委 16-3-1	2022 年度 研究開発計画の考え方	【非公開資料】
推委 16-3-2	2022 年度 内閣府 要望(案)	【非公開資料】
推委 16-3-3	2022 年度 警察庁 要望(案)	【非公開資料】
推委 16-3-4	2022 年度 総務省 要望(案)	【非公開資料】
推委 16-3-5	2022 年度 経済産業省 要望(案)	【非公開資料】
推委 16-3-6	2022 年度 国土交通省道路局 要望(案)	【非公開資料】
推委 16-4	SIP 課題評価概要	【非公開資料】
参考資料 1	2021 年度施策一覧	【公開資料】
参考資料 2	推進委員会等名簿	【公開資料】
参考資料 3	開催スケジュール	【非公開資料】

6. 議事概要

【公開部】

1. 2021 年度 活動概要

(1)SIP-adus ワークショップ報告

- 推委 16-1-1 に基づき、管理法人 NEDO から、国内外の専門家による Plenary セッションや各省庁の取組みを発表する Japanese Government セッション等を配信し、参加人数は 23 の国・地域から 1,075 名であったことの報告がなされた。

(2)ITS 世界会議ハンブルグ報告

- 推委 16-1-2 に基づき、構成員から、自動運転における欧米の取組や日 EU ジョイントセッションの内容について、報告がなされた。

(3)メディア向け試乗会報告

- 推委 16-1-3 に基づき、内閣府から、東京臨海部実証実験地域において実験参加者の協力を得てメディア向け試乗会を実施し、プレスブリーフィングや視野障害シミュレータ体験を行ったことの報告がなされた。また、前日に行った推進委員会構成員向けの試乗に参加した構成員からの感想としてポジティブな意見が多く述べられた。

(4)研究拠点視察実施報告

- 推委 16-1-4 に基づき、内閣府から、SIP 自動運転の研究の進歩と成果を評価委員に報告し、SIP の成果を搭載した車両への試乗を実施した研究拠点視察の報告がなされた。

【非公開部】

2. デジタル庁における取組状況

- 推委 16-2 に基づき、デジタル庁から、発足以降の体制や全体の取組状況・モビリティ分野における取組の方向性について説明がなされた。

3. 2022 年度 研究開発計画

(1)2022 年度 研究開発計画の考え方

- 推委 16-3-1 に基づき、議長から、2022 年度研究開発計画について、重点テーマ 4 課題を中心に SIP 第 2 期の最終年度として成果を出して取りまとめるとともに、引継に向けた議論を活性化させるとの説明がなされた。

(2)2022 年度取組主要施策（案）

・内閣府

- 推委 16-3-2 に基づき、内閣府から、基盤技術開発の直近の施策について目的と概要、目標が示され、社会的受容性の醸成について 2021 年度と 2022 年度の年間計画の説明がなされた。

・警察庁

- 推委 16-3-3 に基づき、警察庁から、継続される研究開発と調査研究について、2022 年度までのスケジュールと 2023 年以降も SIP における研究開発の成果等を踏まえ、自動運転の実用化に向けた交通環境情報の構築と活用に係る取組を推進していくことの説明がなされた。

・総務省

- 推委 16-3-4 に基づき、総務省から、協調型自動運転ユースケース及び各通信要件を踏まえ、将来的なデータ活用に十分な拡張性を備えた、無線機の開発・製造に必要な通信プロトコルを含む無線機の仕様を案出することの説明がなされた。

・経済産業省

- 推委 16-3-5 に基づき、経済産業省から、東京臨海部において最先端のシミュレーション技術および実証実験で取得したデータに基づき、一般道自動運転に最低限必要とされるインフラ情報と認知判断技術の見極めを目指し、引き続き 2022 年度事業を推進していくこと、また、2023 年度以降の取組の方向性について、説明がなされた。

・国土交通省道路局

- 推委 16-3-6 に基づき、国土交通省道路局から、道路の走行空間の確保、運行管理等の社会実装を行う上での課題の解決を行うとともに、自動運行補助施設と舗装等の快適な走行環境の維持管理手法の構築などを目指すことの説明がなされた。

4. SIP 課題評価概要

- 推委 16-4 に基づき、内閣府から、今年度の課題評価の進め方と次期 SIP に向けた検討状況について説明がなされた。